

今注目のAI面接を医療・介護業界で初めて試験導入！

日の出医療福祉グループが、採用業務効率化と公平・緻密な評価に取り組みます

【AI面接導入の背景】 全国各地の新卒学生・中途採用希望者に採用面接の機会を！

現在、日の出医療福祉グループは、全国各地から新卒学生が面接を受けてくださっているため、受験者は九州や四国など遠方の方が多くなっています。また、中途採用希望者は現在就業中の方が大半です。そのため、採用面接には移動時間の確保や日時調整の難しさがあります。さらに対人面接は、人によって評価のばらつきがあることから、公平性に欠ける部分があります。以上の理由から、求職者のご負担を軽減して採用機会を拡大し、かつ公平緻密な評価を行いたいと考え、AI面接を実験的に取り入れることになりました。

導入したAI面接サービス SHaiN（シャイン）とは

採用業務を劇的に効率化し、受験者の緻密かつ公平・客観的な分析評価を可能にすると今注目されている株式会社タレントアンドアセスメント（本社：東京都港区、代表取締役：山崎俊明）が開発したAI面接サービスです。AIが人間の代わりに採用面接を実施し、応募者の資質を分析して診断結果レポートを出します。2017年10月から提供が始まり、現在は大手や中小企業問わず30社以上の企業で導入され、その他にも190社以上の企業で検討されています。また大学におけるキャリア教育への活用や、地方自治体でも導入されています。



【現在の導入状況と導入後の評価】

先月、介護職を志望した就活中の男子学生1名の方にAI面接を実施しました。現在はまだ実験段階のため、通常面接を受けた学生に個別でAI面接の協力をお願いし受けてもらっています(採用の可否に関係はありません)。このAI面接システムは、細かな分析レポートを提供するほか、面接者が聞きたいと思っていることを学生から深掘りして聞き出してくれるので、日の出医療福祉グループとしては、今後も多くの学生に実施し対人面接との相違点などをまとめ有効性を検討していきたいと考えております。

【今後の活用】

AI面接を導入することにより、新卒採用・中途採用における応募者の拡大を図り、AI面接により削減された採用担当者の時間は、福祉の仕事の魅力を若い人に伝える活動に割いていきたいと考えています。そしてAI面接は面接する人に左右されない公平な評価、人による面接は直接会わないと感じられない求職者の人間性評価といったそれぞれの視点で、面接を実施していきたいと考えております。

医療・福祉業界は高齢化の進展により今後もニーズの拡大が見込まれ、慢性的な人材不足を解消する見込みが立っていません。国も今後の国民の生活を左右する重要な業界と位置づけ、人材の確保に注力しています。このような中、日の出医療福祉グループは「福祉を人気職種に変えたい」という強い思いで採用活動を行っており、そのためには、まず「日の出医療福祉グループが利用者の皆様に喜んでいただける魅力的な人が集まる法人でなければならない」と考えています。AI面接の導入により応募者の方のご負担を減らし、私たちとともに利用者の皆様の喜びをめざす仲間を広く募集していきたいと考えております。

本件のお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ

Tel：079-441-8423 Fax：079-441-8523

広報担当：大西 緑(おおにし みどり)

Mobile phone：070-1388-6462

Mail：onishi.mdr@hinode.or.jp

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者：代表理事 大西 社司 設立：2016年7月

会員法人：社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人社団 奉志会、
社会福祉法人 博愛福祉会

サービス：介護、保育、医療

事業所数：125カ所 職員数：2500人 (2018年6月時点)

私たちは三方良しの考え「お客様のよろこび 社員のよろこび 地域のよろこび」の精神のもと「よろこびに繋がることはどんどんやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れており、採用以外の業務にも積極的にAIを導入していくほか、週休3日制を検討する等これからも様々な働き方スタイルも実施していきたいと考えています。

